

お元気ですか

つかじさちの



フレッシュ便



日本共産党高知県議会活動報告
2016年3月6日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

みんなで元気に 朝の議会報告!

昨日(3)に、朝倉喜
務所前、春野弘隆、東
石正孝亮、土佐道
路河、瀬橋で、朝の議
会報告を行いました。
この日も、事務所前
にク人の後援会さん
も参加、通学する高校
生も手を振ってこまや。



1954年に米国が太平洋・
ビキニ環礁で行った水爆実験で
被ばくし、がんなどを発症した
として、周辺海域で操業してい
た高知県内の元船員と遺族の計
10人が26日、一般の労災保険に
当たる船員保険の適用を求め、
全国健康保険協会高知支部に申
請しました。ビキニ水爆実験で
は、静岡・焼津のマクロ漁船「第
五福竜丸」が被ばくし、元船員
が船員保険を適用されました。
今回の申請が認められれば、第
五福竜丸以外では初めて。
被災船員と遺族の救済を研究
している「ビキニ被災検証会」
(山下正寿事務局長)を通じ、
県内の元船員6人、遺族4人が
申請しました。室戸漁業船

ビキニ被ばく労災 元船員・遺族が申請

高知の10人「生きている間に」

船員組合の山本成男組合長や日
本共産党の吉良富彦県議らが同
席しました。
周辺海域にいた「第七大丸」
(高知県室戸市)の通信士だった
故大黒藤兵衛さんの長女、下本
節子さん(65)は記者会見で、福
島原発事故にふれ、「ビキニの事
件は、過去のことではなく、未
来の福島のことだと感じた。遺
族としてできることをしたい」
と語りました。
山下氏は、元船員が「あと1
年しか生きられない」と語って
いるとして「元船員や遺族が生
きている間に労災を適用させたい。
高知県だけでなく、全国で
も申請へと動き出してほしい」
と話しました。



赤旗日刊紙
2月28日付

なるがも日記

No. 792

2月28日の市田忠義副
委員をお話して、演説会
には、会場にあかいるお人もの
方が、平場下りました。
座山ない方もいて大変、お話を
おかけました。戦争禁止
「安倍暴走政治をくい止めよう」と
熱気あふれる会となりました。
ご協力、ありがとうございました。

8日の選挙委員会の質問準備
も大詰めとなっていて、何回も
間に立つのにやっぱり緊張
しています。

国際女性デー 高知県集会

◇モザの花をがさして、女性の地位向上、
くらしと平和を守る思いを持ち寄り今年も
集まりましょう! 参加費無料です
3月8日(火) 18時30分より
記念講演 坂本真帆弁護士